

伝え合い 学び合う 佐古の子

さくらだより

【本年度の重点目標】

「学び方を身に付け、
自ら考え続ける子どもの育成」

令和8年9月1日 No.15 校長だより

2学期初日の様子

■長い夏休みが明け、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。28日の始業式は、連日の厳しい暑さ（熱中症対策）を考慮し、リモート形式で実施しました。それぞれの教室のモニター越しではありますが、話を聞く子どもたちの表情は真剣そのもの。画面を見つめるまっすぐな視線から、「さあ、2学期も頑張るぞ」という意気込みがしっかり伝わり、素晴らしい2学期のスタートになりました。

■2時間目は、縦割り班交流会をしました。まず、「先生たちの夏休みクイズ」に挑戦しました。「〇〇先生がでた武道の大会はなんでしょう」「〇〇先生が旅行でいった国はどこでしょう」といった、先生達の夏休みに、子どもたちは大盛り上がりでした。その後は、各班長さんが考えてくれたゲームで楽しみました。「勝ち抜きじゃんけん」や「はんかち落とし」など下級生もいっしょに楽しめるようどの班も工夫されていました。

■来週から短縮授業が終わり通常時間割になります。今週のうちに、「早ね・早起き・朝ごはん」を意識して生活リズムを整えておきましょう。



全国学力・学習状況調査結果

■6年生が4月に実施した「全国学力・学習状況調査」についての結果が8月3日に公表されました。この結果は単に「テストの点数」を見るものではなく、これまでに身につけた思考力や判断力、学習習慣などを多角的に把握するためのものです。本校の結果概要と今後の取組についてお知らせいたします。

■算数において全国平均正答率を 4.6 ポイント上回りました。日ごろの基本的な学習や、筋道を立てて考え表現する学習の成果が表れています。

■一方、国語は全国平均正答率を 3.6 ポイント下回りました。課題がみられたのは、「資料を活用したり、文章を引用したりして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること」や「漢字・語彙・言葉遣いなどの基礎的・基本的事項の定着に課題が残りました。今後は、目的意識をもって、資料に書かれていることを根拠にしながら自分の考えを表現する活動や漢字の意味や成り立ちなども丁寧指導することなどを重点的に取り組んでまいります。

■今回の成果と課題は6年生だけのものではなく、低学年からの積み重ねが高学年の学力につながってきます。1年生からの段階的な指導・支援に力を入れ、課題解決に向けて取り組んでまいります。